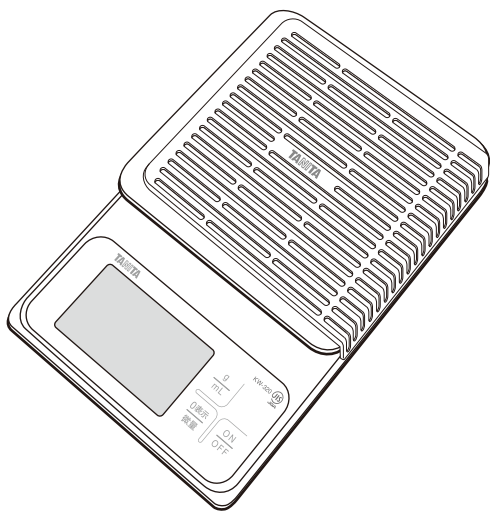


## 取扱説明書 保証書付 デジタルクッキングスケール KW-220/KW-320



このイラストはKW-320のイメージ図です。  
他、本書に記載されているイラストはイメージ図です。

このたびは、デジタルクッキングスケールをお買い上げいただき、  
まことにありがとうございます。

### お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

## 安全上のご注意

本書では、使用される人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を正しくご使用ください。

 <b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。	 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
 <b>禁止</b>	してはいけない「禁止」内容です。	 <b>必ず守る</b>	「必ず守っていただく」内容です。

### 警告



禁止

- ・ご使用前およびご使用中に本器に異常が確認されたら使用しないでください。異常があるままご使用になると、けがや事故が発生するおそれがあります。
- ・**本器や電池を加熱しないでください。**  
本器の変形や電池の発火により、けがや火災のおそれがあります。
- ・**充電式電池は使用しないでください。**  
公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本器の動作に必要な電圧が得られないため、誤動作や故障するおそれがあります。必ず指定の電池を使用してください。
- ・**分解や改造は絶対にしないでください。**  
破損や感電、けがをするおそれがあります。
- ・**すきまや穴に指を入れないでください。また本器を幼児に絶対させないでください。**  
すきまや穴に指が入ってけがをするおそれがあります。

### 注意



必ず守る

- ・電池の「 $\oplus$ ・ $\ominus$ 」は正しく入れてください。  
液もれ、発熱、破裂などをおこし、破損やけがのおそれがあります。
- ・**手や本器がぬれた状態で本器を取り扱う際はすべらないように注意してください。**  
落下などにより、破損やけがのおそれがあります。



禁止

- ・**食器洗い乾燥機は使用しないでください。**  
破損や故障のおそれがあります。
- ・**新しい電池と使用済みの電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。**  
液もれ、発熱、破裂などをおこし、破損やけがのおそれがあります。
- ・**シリコンゴムマット(KW-320のみ)は火のそばにおかないでください。**  
変色や変形のおそれがあります。また、耐熱、耐冷仕様ではありませんので、鍋敷きや鍋つかみなどには使用しないでください。

## 防塵・防水について

本器はJIS規格の防塵・防水保護等級IP65を満たすよう設計されておりますが、使用される状況により防塵・防水性能の維持が困難になる場合があります。また、破損や故障のおそれがあるとともに、正しい計量ができなくなります。以下の内容を守ってご使用ください。



必ず守る

- ・電池フタのスライドロックはしっかりと閉じてください。
- ・お手入れの際はジャバラを傷つけないように注意してください。



禁止

- ・電池フタが外れた状態では使用しないでください。
- ・砂・ほこりなどの多いところ、または濡れた状態で電池フタを開閉しないでください。
- ・裏面のシールをはがさないでください。
- ・40℃以上のお湯や蒸気を本器にかけないでください。
- ・食器洗い乾燥機は使用しないでください。
- ・水に浸けないでください。
- ・通気フィルターやその周辺には触れないでください。
- ・通気フィルターやその周辺に油(油煙)や薬品など、水以外のものが触れないようにしてください。
- ・お手入れをするとき以外はジャバラに触れないでください。

## 精度を保つために

### 取り扱いについて

この内容を守らないと正しい計量ができなくなります。また、破損や故障のおそれがあります。



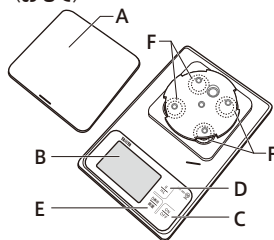
- ・長期間使用しない場合は、電池をはずして保管してください。
- ・10℃以上の温度差がある場所に移動させた場合、2時間以上放置してから使用してください。
- ・平らですべらず、がたのないところで使用してください。
- ・輸送する場合は、本器が入っていた箱を使用してください。
- ・0g表示中に粉などをゆっくり少しずつ載せると表示が変化しない場合があります。少し多めに載せて、後から減らしてください。またははかりに載せるスピードを速めにしてください。  
(目安: 載せ始めてから1秒以内に最小表示以上載せる)



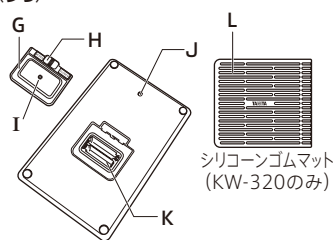
- ・過度の衝撃や振動を与えないでください。
- ・温度変化の激しい場所で保管しないでください。また、湿気が多い場所や水気のあるところに置かないでください。
- ・高温・低温の計量物を直接計量皿に載せないでください。
- ・直射日光の当たる場所や高熱発生器具(電子レンジ・オープン・ストーブなど)の近くで使用しないでください。
- ・静電気や電磁波を発生する機器(IH調理器、電子レンジ、携帯電話など)の近くで使用しないでください。

## 各部の名称

〈おもて〉

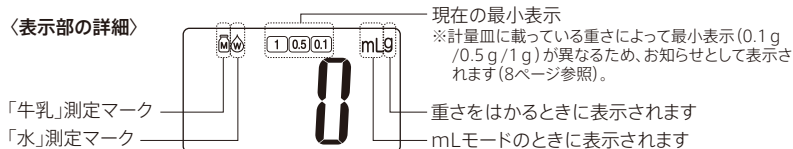


〈うら〉



A	計量皿
B	表示部
C	ON/OFF ボタン
D	g/mL ボタン
E	0表示/微量ボタン
F	ジャバラ(4箇所)
G	電池フタ
H	スライドロック
I	通気フィルター
J	通気孔
K	電池ボックス
L	シリコンゴムマット (KW-320のみ)

〈表示部の詳細〉



## 付属品の確認

以下の付属品が同梱されているか、ご確認ください。

取扱説明書(本書)保証書付

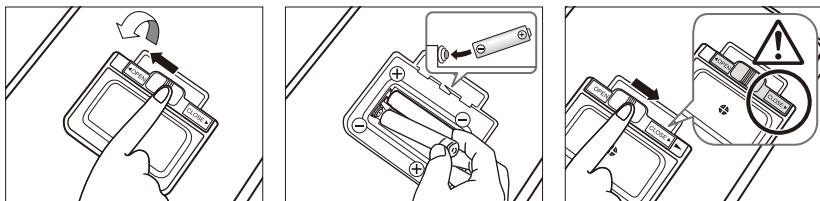
お試用電池: 単4形乾電池(R03)×2本

シリコンゴムマット(KW-320のみ)

不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室にご連絡ください。

## 準備する

### ◆電池の入れかた



本器裏の電池フタのスライドロックを開け、上図のように「 $\oplus$ ・ $\ominus$ 」を正しく入れ、スライドロックをしっかりと閉じてください。「 $\oplus$ ・ $\ominus$ 」の向きを間違えると液もれなどにより、故障するおそれがあります。



電池フタのスライドロックはしっかりと閉じてください。  
水が浸入し、故障するおそれがあります。

- ※付属の電池はお試し用電池のため、電池寿命が短い場合があります。
- ※スライドロック開閉の際は、けがをしないよう十分ご注意ください。

### ◆電池の交換

電池フタを開ける前に、電池フタの周りに水などが付いていないことを確認してください。

電池が消耗すると表示部に「 $L0$ 」が表示されます。この場合は  $\text{ON/OFF}$  を押して表示を消した後、使用推奨期限内の新しい単4形乾電池と交換してください(2本すべて)。

- ※使用済みの電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処分してください。



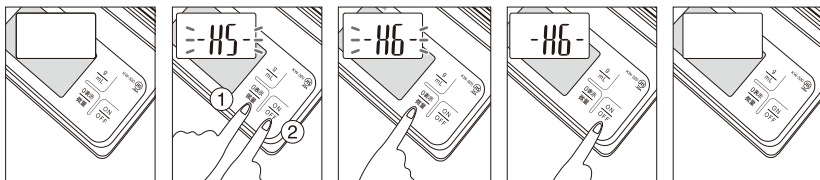
新しい電池と使用済みの電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。  
故障するおそれがあります。

### ◆地域設定の方法

高精度のはかりは、使用地域により重力の影響を受け、誤差を生じる場合があります。本器はご使用になる地域を設定することにより、この誤差を解消することができます。地域番号は次ページの表を参照してください。

- ※工場出荷時、KW-220は  $-03-$ 、KW-320は  $-15-$  に設定されています。

(例) KW-320で地域番号を  $16$  に設定する場合



表示が消えている  
時に

- ①  $\text{ON/OFF}$  を押しながら
- ②  $\text{ON/OFF}$  を約2秒押し

$\text{ON/OFF}$  で番号を  
変更する

$\text{ON/OFF}$  で決定する

自動的に表示が  
消える

## KW-220

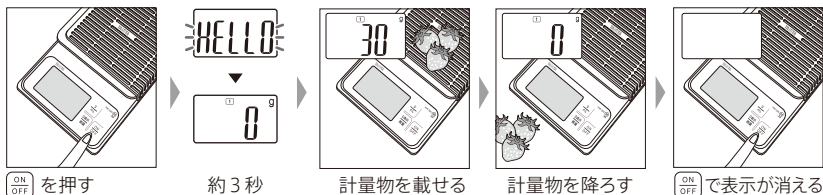
地域番号	都道府県
-n1-	北海道
-n2-	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
-n3-	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
-n4-	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
-n5-	沖縄

## KW-320

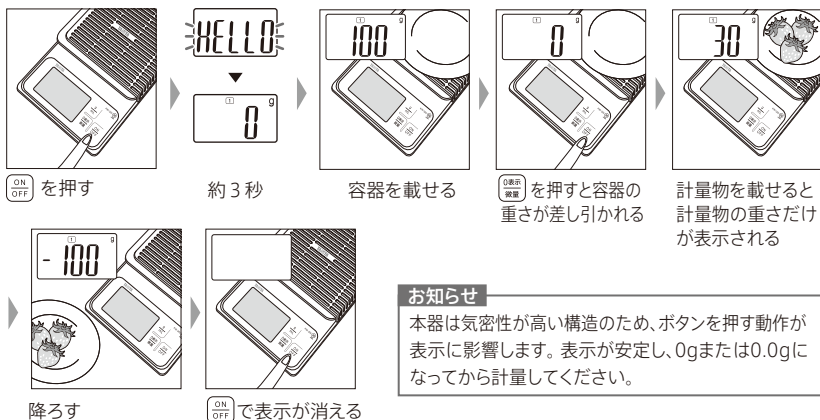
地域番号	都道府県
-H1-	北海道
-H2-	青森、岩手、宮城、秋田、山形
-H3-	福島
-H4-	茨城、栃木、群馬、新潟
-H5-	埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
-H6-	富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
-H7-	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎
-H8-	鹿児島
-H9-	沖縄

## はかりかた

◆通常計量 ※電源を入れるときは計量皿の上に何も載せないでください。



◆追加計量(0表示機能) ※電源を入れるときは計量皿の上に何も載せないでください。



## お知らせ

本器は気密性が高い構造のため、ボタンを押す動作が表示に影響します。表示が安定し、0gまたは0.0gになってから計量してください。



計量中はボタン以外の場所に触れないでください。正しく計量できません。

## はかりかた

### ◆微量モード

本器には、より細かくはかるための微量モードがついています。微量モード時の最小表示は、計量皿に載せている重さの合計(追加計量を含む)によって変わります(下表参照)。

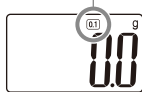
例) 容器と計量物の重さの合計が300g以下の場合(KW-320)



表示が0gのとき

を押す

現在はかれる最小表示



※表示が0.0gの時に を押すと、通常計量(最小表示1g)に戻ります。

計量皿に載せている重さの合計		最小表示
KW-220	KW-320	
0~200g	0~300g	0.1g
200~1000g	300~1500g	0.5g
1000~2000g	1500~3000g	1g

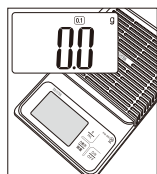
#### お知らせ

本器は気密性が高い構造のため、ボタンを押す動作が表示に影響します。表示が安定し、0.0gになってから計量してください。

現在何g単位ではかれるかは表示部の上側でお知らせします(3ページ<表示部の詳細>参照)。

重さの合計によって、最小表示が一度でも0.1gから0.5gになると、計量物を取り除いても0.5g単位で表示します。最小表示が1gになった場合も同様です。

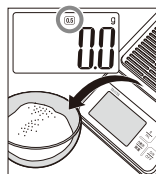
例) 最小表示が0.1gから0.5gになる場合(KW-320)



微量モードのとき



300gを超えたので  
0.5g単位で表示



すべてを降ろしても  
0.5g単位で表示


※微量モードで、追加計量(O表示機能)を使用する場合は、微量モードの状態のまま容器を載せ、再度 を押すことで容器の重さが差し引かれます。その後、計量物を載せてください。

※電源を入れてすぐに微量モードにすると、表示が安定しない場合があります。電源を入れて0gが表示された後、5秒程度おいてから微量モードにしてください。

※通常よりも細かく重さをはかるため、測定場所の環境から影響を受けやすくなります。振動、風、静電気や電波の影響を受けない場所でご使用ください。

## ◆mLモード(単位切替)

本器は重さ(g)の他に、牛乳と水の容量(mL)を計量カップなしではかれます。

を押してmLモードに切り替えます。

※牛乳とは普通牛乳をさします。

※40℃以下の水・普通牛乳をご使用ください。

※必ず容器の重さを差し引いてからご使用ください。 ※1mL=1ccです。

※微量モードのときもご使用いただけます。















※本器で表示される水・牛乳のmLは計算値です。



## ◆オートパワーオフ

本器は、電池を節約するため、同じ表示が約6分続くと自動的に表示が消える、オートパワーオフ機能を備えています。

### 「故障かな?」と思ったら

<p>を押しても何も表示されない</p>	<p>▶ 電池が消耗していませんか? 新しい電池と交換してください。</p> <p>▶ 電池は正しく入っていますか? 「・」を正しく入れ直してください。</p>
<p>表示 微量 と が交互に表示される</p>	<p>▶ 本器は気密性が高い構造のため、ボタンを押す動作が表示に影響します。表示が安定し、0gまたは0.0gになるまでお待ちください。</p>
<p>、または と表示される</p>	<p>▶ 電源を入れて0gが表示される前にボウルなどを載せていませんか? 計量皿に載っているものをすべて降ろして電源を入れてください。それでも表示された場合は、過度の衝撃や落下などにより、故障しているおそれがあります。修理が必要ですので、弊社お客様サービス相談室にご連絡ください。</p>
<p>微量モードに入れない</p>	<p>▶ 計量皿に載っている重さの合計が微量モードの範囲を超えていますか? (8ページ参照) 計量物をすべて降ろすなどしてから再度  を押してください。</p>
<p>微量モードにすると表示が安定しない</p>	<p>▶ 電源を入れてすぐに微量モードにすると、表示が安定しない場合があります。電源を入れて0gが表示された後、5秒程度おいてから微量モードにしてください。</p> <p>▶ 通常よりも細かく重さをはかるため、測定場所の環境から影響を受けやすくなります。振動、風、静電気や電波の影響を受けない場所でご使用ください。</p>
<p>微量モードにしたのに0.1gで表示されない</p>	<p>▶ 微量モードのとき、重さの合計が一度でも200g (KW-220)/300g (KW-320)を超えると、計量物を取り除いても0.5gまたは1g単位で表示します(8ページ参照)。</p>
<p>または と表示される</p>	<p>▶ 計量範囲をご確認ください(7ページ参照)。容器の重さと計量物の重さの合計が計量範囲の上限を超えると 、-1000g以下になると  が表示されます。mLモードも同様です。</p>

## お手入れについて

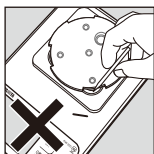
1. 電池フタがきちんと取り付けられており、スライドロックがしっかりと閉まっていることを確認してください。
2. 汚れを落とす際は、ぬれ布巾で軽く拭くか、中性洗剤を含ませたスポンジや柔らかい布で洗ってください。
3. 乾いた布できれいに水分を拭き取ってください。



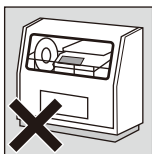
### ⚠ 注意



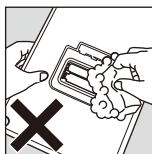
たわしなどの硬いもので洗わないでください。



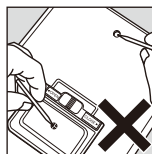
図の部分に、硬いものを入れないでください。



食器洗い乾燥機で洗淨しないでください。



電池フタが外れたまま洗わないでください。



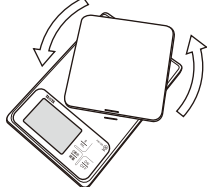
通気フィルター・通気孔には触れないでください。

・ベンジン、シンナー、漂白剤などの薬品は使用しないでください。

・40℃以上のお湯は使用しないでください。・すべりやすいので十分注意してください。

## 計量皿の取りはずし／取り付け

計量皿は本体から取りはずすことができます。お手入れ後、水分を拭き取る際や計量皿だけ洗淨する際に便利です。



計量皿を反時計回りに回して取りはずします。



計量皿と本体の「—」の位置を合わせます。

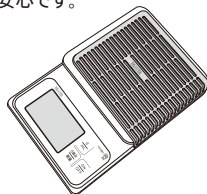


計量皿を時計回りに回して取り付けます。

## シリコンゴムマットについて(KW-320のみ)

すべりにくいシリコンゴムマットなので、ガラス製のボウルなどでの計量も安心です。

- ・計量皿に載せてご使用ください。
- ・お手入れの際は、取りはずしてからスポンジなどの柔らかいものを使い、家庭用中性洗剤で洗ってください。ご使用の際は良く乾かしてください。
- ・火のそばに置かないでください。
- ・耐熱、耐冷仕様ではありませんので、鍋敷きや鍋つかみなどには使用しないでください。





## 計量精度

JIS (家庭用はかり) に定められた技術基準で製造し、厳重な検査のうえ出荷しております。  
ご使用の場合は、はかられた重さに対して下表の範囲まで精度を保証します。

		最小表示	計量範囲	計量精度
KW-220	通常計量	1 g	0 gから500 gまで	±2 g
			500 gを超え2000 gまで	±3 g
	微量モード	0.1 g	0 gから50 gまで	±0.2 g
			50 gを超え200 gまで	±0.3 g
	0.5 g	0 gから250 gまで	±1.0 g	
		250 gを超え1000 gまで	±1.5 g	
KW-320	通常計量	1 g	0 gから750 gまで	±2 g
			750 gを超え3000 gまで	±3 g
	微量モード	0.1 g	0 gから75 gまで	±0.2 g
			75 gを超え300 gまで	±0.3 g
		0.5 g	0 gから375 gまで	±1.0 g
			375 gを超え1500 gまで	±1.5 g

(使用温度: 23℃±5℃、湿度: 50%±20%の場合)

このはかりは、ご家庭でご使用いただくためにつくられたものです。品物の売買取引や、公にその物の目方を証明する場合は、このはかりをご使用にならないでください。

## 仕様

品番	KW-220	KW-320
計量範囲	0~2000g	0~3000g
最小表示(目量)	通常計量	1g
	微量モード	0.1g(0~200g)
		0.5g(200~1000g)
防塵防水保護等級	IP65 <sup>(注)</sup>	
電源	DC3V 単4形乾電池×2本	
オートパワーオフ	約6分	

※デザイン・仕様は予告なく変更することがあります。 ※本器で表示される水、牛乳のmLは計算値です。

(注) IP65とは、「粉塵が内部に侵入するのを完全に防止するもの」「あらゆる方向からの噴流水を受けても有害な影響がないもの」というJIS C 0920の規格です。

## アフターサービスについて

- 保証書について  
保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。
- 修理を依頼されるとき  
・保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。  
・保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

## 無料修理規定

- 取扱説明書などの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
- ご贈答品などで保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
  - 付属品、消耗品の故障および交換
  - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - ホ、一般家庭用途以外(例えば、業務用としての長時間使用、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
  - 保証書の提示がない場合
  - 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。  
※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

# 保証書

販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本書は、無料修理規定により無料修理をお約束するものです。お買い上げの日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき、責任を持って管理いたします。

品名	デジタルクッキングスケール KW-220/KW-320		
保証期間	お買い上げ日より1年		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所		
	お名前 様		
	お電話 ( )		
販売店	店名・所在地		
	電話 ( )		



JIS B 7613  
JQ0313011



経済産業省令  
適合マーク

輸入元 株式会社 **タニタ**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリーダイヤル



**0120-133821**

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。  
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル



**0570-783551**

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00（祝日を除く月～金）

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

TANITA  
KW-320

© 2016–2022 TANITA Corporation

KW2207601(3)-22090F